

「未来ファンドおうみ」基金一覧

	基金名	対象となる活動	上限額	審査
1-1	びわこ市民活動 応援基金A	地域活動全般 ・公益性の高い活動 ・地域の活性化につながる活動	30万円	書類 +2次
1-2	びわこ市民活動 応援基金B	独創的・先駆的な地域活動 ・地域社会の課題解決のための、「より独創的・先駆的な活動」または、そのような事業の実施を目的とした「組織力の強化のための活動」	100万円	書類 +2次
1-3	びわこ市民活動 応援基金C	新型コロナ困窮者支援 ・新型コロナウイルス感染症の影響により困難を抱える人々の支援に取り組む活動	10万円	書類
2	びわ湖の日基金	環境保全 ・琵琶湖等（河川や森林なども含む）の保全に関わる実践活動や調査活動、環境学習活動	30万円	書類 +2次
3	積水化成品基金	環境保全 ・年間をとおして継続的におこなわれる環境保全活動（※甲賀市、湖南市、草津市、守山市、栗東市、野洲市を含む湖南地域の活動が優先されます）	20万円	書類 (注1)
4	笑顔あふれる コープしが基金	生活者支援 ・身近な問題への取り組みによって、私たちのよりよい暮らしにつながる活動（高齢者の居場所づくり、見守り活動、子育てや食育など）(注2)	10万円	書類
5	ナカザワNEOフ レンドシップ基金	多文化共生 ・多文化共生の地域づくりをめざした活動（「子ども・教育」、「日本語学習支援」、「意識啓発・地域コミュニティづくり」など）	10万円	書類
6	げんさん食育NP O基金	障がい者支援 ・障がいのある子どもたちが健やかに成長していくことを、食育などを通じて地域とともに応援していく活動	10万円	書類
7	湖国文学活動 応援むらさき基金	湖国文学活動 ・湖国に因む文学に関わる活動 ・湖国に根ざす文学的な活動	10万円	書類
8	びわ湖源流の木 遣い応援もえぎ 基金①②	森の木の活用 ・びわ湖源流の森の木を主な対象にした取り組み（「新しい産物や製品の創出」、「木を使う仕組みづくり」、「木を使う大事さの啓発」、「地元の木を活かした特色ある家づくり」、「地元の木の新しい活用方法の創案」など） ※①②があり、②は原則、過去に①の助成を受けられた団体のみが対象となります。	①10万 円 ②30万 円	①書類 ②書類 +2次

注1) 積水化成品基金は、2次審査を求める場合もあります。

注2) 笑顔あふれるコープしが基金は、始めたばかりの活動、またこれから始める活動を優先します。